

いの町防災訓練を実施

11月11日に、伊野南地域（八田地区、天王地区、池ノ内地区）で、各自主防災組織が主体となり消防団などと連携した防災訓練を実施しました。

訓練は、南海トラフ地震を想定し、午前9時の緊急地震速報を合図に避難訓練を行い、その後各コミュニティセンターで学習会、救急法訓練、担架搬送訓練、炊き出し訓練などを実施しました。

南海トラフ地震については、その発生確率は、今後30年以内に70〜80%程度と確実に高まってきており、地域ぐるみで備えをしっかりとっておくことが重要です。

日ごろから指定緊急避難場所、避難経路、防災用品の備えなどの確認を十分行うようにしてください。

最後に、ご協力いただきました各関係者の皆様方にお礼を申し上げますとともに、町民の皆様方におかれましてはこの機会に今一度地震への備えについて、地域やご家庭で話し合いを行っていただきませうようお願いいたします。



【担架搬送訓練（八田地区）】



【救急法訓練（天王地区）】



【炊き出し訓練（池ノ内地区）】

地域の力！

自主防災組織に参加しよう！

大規模な災害が発生した場合、火災やライフラインの断絶などにより、行政による早期の救助や支援が行き届かないことが予想されます。そのため、被害の軽減を図るためには、地域の皆さんが協力し合って避難所の運営や救助活動などを行うことが必要です。自主防災組織は、「地域のことは地域で守る」という連帯感に基づいた「地域の力」が結集した組織です。

現在、町では130組織（組織率約99%）が結成され、防災倉庫や備蓄品の購入、防災訓練や学習会など地域の特性に応じた防災活動に取り組んでいます。

しかし、ほとんどの自主防災組織で「参加者が少ない」といった共通の課題があることや、また地域からは「自主防災組織は、どんな活動しゆが？」といった声も聞こえてきます。

地域の力を結集し継続して活動していくため、工夫を凝らし活動している自主防災組織もあります。是非、地域の自主防災組織に関心を持って

いただき、積極的な参加をお願いいたします。

【訓練チラシを工夫

（池ノ内自主防災会）

- ・「絵」で分かりやすく表現！
- ・自主防災会の「LINE公式アカウント」作成！



【防災訓練を工夫

（柳瀬自主防災会）

- ・暗闇の中、ヘッドライトで夜間防災訓練！



お知らせ  
防災行政無線の放送内容  
確認について

町では、災害情報等の伝達手段として、防災行政無線を町内全域に整備していますが、雨や風の状況、各戸の立地状況により放送内容が聞き取りづらいことがあります。そのため、防災行政無線の放送内容をもう一度確認したい時、次電話番号で確認することができますのでご利用ください。

○電話番号

☎893-1213

☎893-1214

※通話料はご利用者の負担となります。

※各総合支所から発信された地域放送は確認することができます。

■問い合わせ

総務課

☎893-1113

